

アカデミー賞前哨戦！俳優同士が功績を称え合う賞
『第21回全米映画俳優組合賞』(通称:SAG)授賞式
FOX ムービー プレミアムで独占放送！！
2015年2月21日(土)よる8時55分～



ハリウッド・メジャー・スタジオ FOX が贈る映画チャンネル、FOX ムービー プレミアム(運営:FOX インターナショナル・チャンネルズ株式会社、本社:東京都渋谷区、代表取締役:西川高幹)はアカデミー賞前哨戦と言われている全米映画俳優組合賞(スクリーン・アクターズ・ギルド賞/通称:SAG)の授賞式の模様を、2015年2月21日(土)よる8時55分より日本独占初放送いたします。

全米映画俳優組合賞は、ハリウッド俳優が加盟する映画俳優組合が運営し、俳優同士がその功績を称え合う賞です。1995年にスタートし、2015年で21回を迎えます。アカデミー賞やゴールデン・グローブ賞が映画関係者や記者団体の投票によって決められるのに対し、本アワードは俳優によって選出されることから、最も名誉ある賞の一つとして地位を確立しています。また全米映画俳優組合賞は、演技を“協調性が不可欠な芸術”として位置付けており、俳優個人の演技だけでなく、出演者含め作品全体の調和にも焦点を当てています。そのため、主演・助演俳優賞の他に、作品に出演した俳優全体に贈られるアンサンブル賞や、スタントマンの優秀な演技を表彰するというユニークな賞も設けられています。

授賞式では映画や海外ドラマの豪華出演者たちが一堂に会し、プレゼンターは俳優たちが持ち回ります。食事を楽しみながら、リラックスした雰囲気の中で、俳優たちは授賞の喜びをユーモア溢れるコメントと共に語り、会場を沸かせます。前回(第20回)授賞式で、生涯功労賞に選ばれたリタ・モレノは冗談を交えて会場を笑いに包みながら、82歳(当時)とは思えない美しい姿で美声を披露。歌で喜びを表現しました。第21回全米映画俳優組合賞授賞式はアメリカ・ロサンゼルスにて2015年1月25日(米 LA 時間)に開催予定です。

今後もFOX ムービー プレミアムは、名作からエッジの効いた話題作まで、みなさまに楽しんで頂けるチャンネルとして、映画や最新ハリウッド情報などをお届けし、さらに様々な企画を実施して参ります。

※画像クレジット(左から):©2014 Screen Actors Guild Awards, LLC、©Kevin Winter/WireImage、©Christopher Polk/WireImage、©Michael Buckner/WireImage

放送スケジュール

『第21回映画俳優組合賞』FOXムービー プレミアムにて独占放送！
2015年2月21日(土)よる8時55分～10時50分 ほか

プレゼンター: ケビン・コスナー、イーサン・ホーク、ジュリア・ロバーツ、マシュー・マコノヒー、エマ・ストーン、パトリシア・アークエット ほか豪華俳優多数

FOX ムービー プレミアムとは

名作映画からエッジの効いた話題作まで、すべての人にエンターテインメントをお贈りする映画チャンネル。ハリウッド・メジャー・スタジオ FOX が厳選した、キラのあるアクション、鼓動高鳴るサスペンス、スタイリッシュな SF など、他では見られない驚きのラインアップであなたの五感を刺激します。

<報道関係者のお問い合わせ先>

FOX インターナショナル・チャンネルズ マーケティング部 PR 担当 foxtvpr@fox.com

第21回映画俳優組合賞 ノミネート (2014年12月10日発表)

【主演男優賞】Outstanding Performance by a Male Actor in a Leading Role

- ・スティーヴ・カレル 「フォックスキャッチャー」
- ・ベネディクト・カンバーバッチ 「The Imitation Game (原題)」
- ・ジェイク・ギレンホール 「Nightcrawler(原題)」
- ・マイケル・キートン 「バードマン あるいは(無知がもたらす予期せぬ奇跡)」
- ・エディ・レッドメイン 「博士と彼女のセオリー」

【主演女優賞】 - Outstanding Performance by a Female Actor in a Leading Role

- ・ジェニファー・アニストン 「Cake(原題)」
- ・フェリシティ・ジョーンズ 「博士と彼女のセオリー」
- ・ジュリアン・ムーア 「Still Alice (原題)」
- ・ロザムンド・パイク 「ゴーン・ガール」
- ・リース・ウィザースプーン 「Wild (原題)」

【助演男優賞】 - Outstanding Performance by a Male Actor in a Supporting Role

- ・ロバート・デュヴァル 「ジャッジ 裁かれる判事」
- ・イーサン・ホーク 「6才のボクが、大人になるまで。」
- ・エドワード・ノートン 「バードマン あるいは(無知がもたらす予期せぬ奇跡)」
- ・マーク・ラファロ 「フォックスキャッチャー」
- ・J・K・シモンズ 「Whiplash (原題)」

【助演女優賞】 - Outstanding Performance by a Female Actor in a Supporting Role

- ・パトリシア・アークエット 「6才のボクが、大人になるまで。」
- ・キーラ・ナイトレイ 「The Imitation Game (原題)」
- ・エマ・ストーン 「バードマン あるいは(無知がもたらす予期せぬ奇跡)」
- ・メリル・ストリープ 「イントゥ・ザ・ウッズ」
- ・ナオミ・ワッツ 「St. Vincent (原題)」

【キャスト賞】 - Outstanding Performance by a Cast in a Motion Picture

- ・バードマン あるいは(無知がもたらす予期せぬ奇跡)
- ・6才のボクが、大人になるまで。
- ・グランド・ブダペスト・ホテル
- ・The Imitation Game (原題)
- ・博士と彼女のセオリー

【男優賞】(ミニシリーズ・テレビ映画部門) - Outstanding Performance by a Male Actor in a Miniseries or Television Movie

- ・エイドリアン・ブロディ 「Houdini(原題)」
- ・ベネディクト・カンバーバッチ 「SHERLOCK(シャーロック)3」
- ・リチャード・ジェンキンス 「Olive Kitteridge(原題)」
- ・マーク・ラファロ 「ノーマル・ハート」
- ・ビリー・ボブ・ソーントン 「FARGO/ファーゴ」

【女優賞】(ミニシリーズ・テレビ映画部門) - Outstanding Performance by a Female Actor in a Miniseries or Television Movie

- ・エレン・バースティン 「屋根裏部屋の花たち」
- ・マギー・ジレンホール 「The Honourable Woman(原題)」
- ・フランシス・マクドーマンド 「Olive Kitteridge(原題)」
- ・ジュリア・ロバーツ 「ノーマル・ハート」
- ・シシリー・タイソン 「The Trip to Bountiful(原題)」

第 21 回映画俳優組合賞 ノミネート 続き (2014 年 12 月 10 日発表)

【男優賞】(ドラマ部門) - Outstanding Performance by a Male Actor in a Drama Series

- ・スティーヴ・ブシェミ 「ボードウォーク・エンパイア 欲望の街」
- ・ピーター・ディンクレイジ 「ゲーム・オブ・スローンズ」
- ・ウディ・ハレルソン 「TRUE DETECTIVE／二人の刑事」
- ・マシュー・マコノヒー 「TRUE DETECTIVE／二人の刑事」
- ・ケヴィン・スペイシー 「ハウス・オブ・カード 野望の階段」

【女優賞】(ドラマ部門) - Outstanding Performance by a Female Actor in a Drama Series

- ・クレア・デインズ 「HOMELAND」
- ・ヴィオラ・デイヴィス 「How to Get Away with Murder(原題)」
- ・ジュリアナ・マルグリーズ 「グッド・ワイフ」
- ・タチアナ・マスラニー 「オーファン・ブラック 暴走遺伝子」
- ・マギー・スミス 「ダウントン・アビー」
- ・ロビン・ライト 「ハウス・オブ・カード 野望の階段」

【男優賞】(コメディ部門) - Outstanding Performance by a Male Actor in a Comedy Series

- ・タイ・パーレル 「モダン・ファミリー」
- ・ルイス C.K. 「LOUIE(原題)」
- ・ウィリアム・H・メイシー 「シェイムレス 俺たちに恥はない」
- ・ジム・パーソンズ 「ビッグバン★セオリー ギークなボクらの恋愛法則」
- ・エリック・ストーンストリート 「モダン・ファミリー」

【女優賞】(コメディ部門) - Outstanding Performance by a Female Actor in a Comedy Series

- ・ウーズ・アデューバ 「Orange is the New Black (原題)」
- ・ジュリー・ボーウェン 「モダン・ファミリー」
- ・イーディ・ファルコ 「ナース・ジャッキー」
- ・ジュリア・ルイス＝ドレイファス 「Veep(原題)」
- ・エイミー・ポラー 「Parks and Recreation (原題)」

【アンサンブル賞】(ドラマ部門)

- ・ボードウォーク・エンパイア 欲望の街
- ・ハウス・オブ・カード 野望の階段
- ・ダウントン・アビー
- ・ゲーム・オブ・スローンズ
- ・HOMELAND

【アンサンブル賞】(コメディ部門)

- ・Brooklyn Nine-Nine(原題)
- ・Orange is the New Black(原題)
- ・ビッグバン★セオリー ギークなボクらの恋愛法則
- ・モダン・ファミリー
- ・Veep(原題)

【映画スタント・アンサンブル賞】 - Outstanding Action Performance by a Stunt Ensemble in a Motion Picture

- ・フューリー
- ・Get on Up (原題)
- ・ホビット 決戦のゆくえ
- ・Unbroken (原題)
- ・X-MEN:フューチャー&パスト

第 21 回映画俳優組合賞 ノミネート 続き (2014 年 12 月 10 日発表)

【テレビスタント・アンサンブル賞】 - Outstanding Action Performance by a Stunt Ensemble in a Comedy or Drama Series

- ・24 TWENTY FOUR リブ・アナザー・デイ
- ・ボードウォーク・エンパイア 欲望の街
- ・ゲーム・オブ・スローンズ
- ・HOMELAND
- ・サン・オブ・アナーキー
- ・ウォーキング・デッド

【生涯功労賞】

デビー・レイノルズ